

発注機関・建設コンサルタント関係者様 限定!

2018

建設新技術発表会

公共事業で採用実績のあるNETIS登録技術を紹介

発表対象は、いずれもNETIS(新技術情報提供システム)に登録され、公共事業で採用された新技術・新工法です。メーカーなどの担当者が、概要や特長などを紹介します。

日時

2018.9/4 火

13:30~16:05 (受付12:30~)

会場

ソニックシティ

国際会議室 (ソニックシティホール4階)

(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5)

定員
50人

一 建設新技術発表会プログラム 一

13:30~13:55

乾式磁力選別工法 / DOWAエコシステム株式会社
「重金属汚染物質と浄化土を分離する技術」

13:55~14:20

土留部材引抜同時充填注入工法 / 協同組合Masters
「近接工事や堤防において鋼矢板等を安心して引き抜ける
オンリーワン技術で、H鋼杭引抜や水中での施工も可能」

14:20~14:45

自転車に優しい側溝 / ゴトウコンクリート株式会社
「『安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン』に対応した側溝」

14:45~14:55

休憩(10分)

14:55~15:20

N-SSI工法 / FCR株式会社
「『塩分吸着剤』による高防錆型断面補修工法」

15:20~15:45

GTフレーム工法 / イビデングリーンテック株式会社
「全面緑化できる吹付のり枠工」

15:45~16:05

意見交換&お知らせ

参加条件

発注機関・建設コンサルタント
関係者の方のみの限定開催となります。

参加費

無 料

継続教育

CPD認定プログラム

■建設コンサルタンツ協会(2.08単位)

申込方法

① FAX.03-5425-2075

(裏面の用紙に記載)

② ホームページ(URL)

<http://www.kentsu.co.jp>

申込期限

2018年8月31日(金)

(定員になり次第、締め切らせていただきます)

アクセス



問い合わせ先

建通新聞社

建通新聞社「新技術発表会」係

TEL.03-5425-2070

建設新技術発表会

概要

1

乾式磁力選別工法／DOWAエコシステム株式会社

重金属汚染物質と浄化土を分離する技術

道路工事などで発生する残土には、自然由来の重金属が含まれていることがあり、残土の取り扱いによっては環境汚染を引き起こす場合がある。本工法は、土壌から重金属を分離・除去する技術で、従来法と比べて経済性の向上および周辺環境への影響抑制が図れる。

2

土留部材引抜同時充填注入工法／協同組合Masters

近接工事や堤防において鋼矢板等を安心して引き抜ける
オンリーワン技術で、H鋼杭引抜や水中での施工も可能

土留部材を周辺地盤に影響をほとんど与えることなく引抜く唯一の新技術。中でも軟弱地盤や堤防において仮設材にて土留めを行う場合には、本工法は非常に有効な技術です。従来、鋼矢板残置を前提としていた民家や地下埋設物などに近接した工事において、コスト削減と事業損失防止に役立つ。

3

自転車に優しい側溝／ゴトウコンクリート株式会社

「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に対応した側溝

「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に対応した側溝。狭いエプロン幅により、自転車の車輪は側溝にかかることなく、自転車の走行空間となるアスファルト舗装部分が広くとれる。側溝本体に歩車道境界ブロックが載り、排水性舗装にも対応のスリット側溝。

4

N-SSI工法／FCR株式会社

「塩分吸着剤」による高防錆型断面補修工法

飛来塩分や凍結防止材による塩害で劣化したコンクリート構造物に対する高防錆型断面修復工法である。材料は、「塩分吸着剤」を添加したポリマーセメント系で構成され、補修部位の劣化状況や塩化物イオン量に応じて材料を加減することにより、コストを縮減できる。

5

GTフレーム工法／イビデングリーンテック株式会社

全面緑化できる吹付のり砕工

ジオシンセティックスを利用した新しい吹付のり砕工。のり面・斜面に連続したジオグリッドを格子状に設置し、短繊維混合補強砂を吹付けてのり砕を造成することにより、「補強性能」と「環境性能(全面緑化)」を備えたのり面保護工となる。

9月4日(火)

建設新技術発表会
受講申込書

FAX番号:03-5425-2075

右記、記入の上
上記FAX番号までご送付ください。
申込受付後、受講票をE-mailにてお送りします。

団体名

所属

氏名

※複数の場合は参加される方
全員をご記入ください

住所

電話番号

FAX番号

E-mail